

## 資産・負債・純資産の状況

「貸借対照表」は平成24事業年度末における財務状態を表したものです。

資産は前年度比77億円増加して2,924億円、負債が99億円増加の997億円、純資産については23億円減少の1,927億円となっています。

貸借対照表【平成25年3月31日】

(単位：億円)

	23年度	24年度	増減
<b>資産の部</b>	<b>2,847</b>	<b>2,924</b>	<b>77</b>
【固定資産】	2,567	2,603	36
土地	1,281	1,281	0
① 建物等	807	853	46
② 設備	208	201	△7
図書	223	224	1
その他固定資産	47	43	△4
【流動資産】	280	321	41
現金・預金	47	62	15
③ 有価証券	167	189	22
その他流動資産	66	70	4
<b>資産合計</b>	<b>2,847</b>	<b>2,924</b>	<b>77</b>

	23年度	24年度	増減
<b>負債の部</b>	<b>898</b>	<b>997</b>	<b>99</b>
資産見返負債	426	519	93
④ 借入金	140	118	△22
未払金	175	193	18
寄附金債務	72	73	1
その他負債	84	95	11
⑤ 運営費交付金債務	45	52	7
その他	39	43	4
<b>純資産の部</b>	<b>1,950</b>	<b>1,927</b>	<b>△23</b>
資本金	1,546	1,546	0
資本剰余金	138	101	△37
⑥ 利益剰余金	265	280	15
<b>負債・純資産合計</b>	<b>2,847</b>	<b>2,924</b>	<b>77</b>

注) 単位未満を四捨五入して記載しているため、合計額等が合わない場合があります。

主な増減内容は以下のとおりです。

### 資産の部

#### ①建物等：853億円（46億円増加）

・附属練習船おしよる丸	35億円	} 総額 92億円 増加
・陽子線治療センター	21億円	
・フロンティア応用科学研究棟新営	12億円等	
・減価償却負担等46億円減少	※建設中を含む	

#### ②設備：201億円（7億円減少）

・手術支援ロボット「ダヴィンチ」	4億円	} 総額 36億円 増加
・手術部放射線部連携血管造影システム	2億円	
・治療対応型CTシステム	2億円等	
・減価償却負担等43億円減少		

#### ③有価証券：189億円（22億円増加）

・資金運用の強化及び交付金等の入金	22億円増加
・譲渡性預金の増	48億円増加
・金銭信託の減	28億円減少

### 負債の部

#### ④借入金：118億円（22億円減少）

・約定償還による減少

#### ⑤運営費交付金債務：52億円（7億円増加）

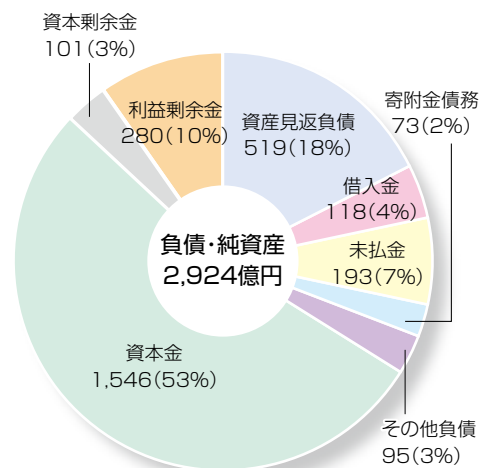
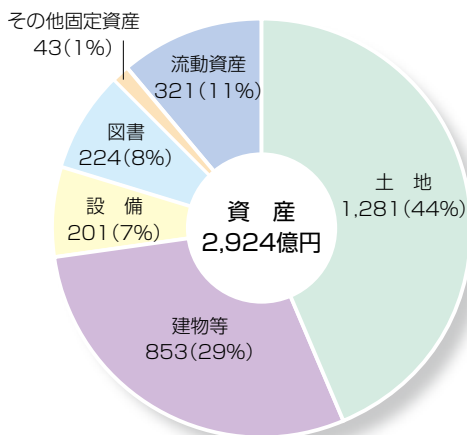
・学内業務達成基準適用事業	8億円減少
・新規適用による増	20億円増加
・事業の執行に伴う減	28億円減少
・24年度補正事業の繰越による増	13億円増加

### 純資産の部

#### ⑥利益剰余金：280億円（15億円増加）

・第1期目的積立金執行	3億円減少
・当期総利益	17億円増加
※当期総利益の17億円は現金の裏付けのない会計処理上の利益	

経年推移は19ページ参照



## 費用・収益の状況

「損益計算書」は平成24事業年度の財務運営状況（経営成績）を表したものです。  
 経常費用は前年度比1億円減少の860億円、経常収益も13億円減少の879億円です。この差額に臨時損益を加えた当期総利益は前年度比11億円減少し17億円となっています。

### 損益計算書 [平成24年4月1日～平成25年3月31日]

(単位：億円)

	23年度	24年度	増減
① 人件費	458	447	△11
② 教育・研究等経費	158	174	16
診療経費	143	145	2
③ 受託研究・事業費	64	58	△6
一般管理費	29	30	1
財務費用	7	6	△1
雑損	0	0	0
経常費用	861	860	△1
臨時損失	5	2	△3
<b>当期総利益</b>	<b>28</b>	<b>17</b>	<b>△11</b>
計	894	881	△13

	23年度	24年度	増減
④ 運営費交付金収益	348	336	△12
⑤ 附属病院収益	256	258	2
学生納付金収益	98	97	△1
⑥ 外部資金収益	119	115	△4
雑益	28	29	1
その他収益	43	43	0
経常収益	892	879	△13
臨時利益	0	0	0
第1期目的積立金等取崩額	2	2	0
計	894	881	△13

注) 単位未満を四捨五入して記載しているため、合計額等が合わない場合があります。

主な増減内容は以下のとおりです。

#### 経常費用

- ①人件費：447億円（11億円減少）
  - 給与の減額支給に伴う減 5億円減少（臨時特例手当による6億円増加を含む）
  - 退職（者数）手当の減 7億円減少
- ②教育・研究等経費：174億円（16億円増加）
  - 執行額の増
  - 備品消耗品費、旅費交通費 7億円増加
  - 水道光熱費 2億円増加
  - 資産取得に伴う減価償却費の増 4億円増加
- ③受託研究・事業費：58億円（6億円減少）
  - 受入額減少に伴う執行減（人件費 2億円減少、消耗品 2億円減少）

#### 経常収益

- ④運営費交付金収益：336億円（12億円減少）
  - 前年度からの繰越額の増 13億円増加
  - 当期交付額の減 10億円減少
  - 交付金財源による資産取得額の増 9億円減少
  - 繰越残（交付金債務）の増 7億円減少
  - ※参考 [当期交付額] [平成23年度:382億円、平成24年度:372億円]
- ⑤附属病院収益：258億円（2億円増加）
  - 手術室増室整備に伴う入院診療収益の増
- ⑥外部資金収益：115億円（4億円減少）
  - 受託研究等収益 9億円の減（受入額の減少）
  - 補助金収益 4億円の増（受入額の増加）

※資産取得相当額は収益に計上されません。

経年推移は21ページ参照

